

研究内容の開示

東京歯科大学市川総合病院の倫理審査委員会が審査を行って承認し、同病院長が実施を許可した下記の研究について、研究の対象者に該当する可能性があつて、診療の情報等を研究の目的で利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、ご協力いただけなくても患者さんに不利益は生じません。また、ご協力いただきましても謝礼はございません。

研究課題名	80歳以上の高齢者原発性非小細胞肺癌に対する胸腔鏡下肺部分切除術の治療成績 (倫理審査委員会承認番号: 124-10)
研究責任者	呼吸器外科助教 井澤 菜緒子
本研究の目的と意義	近年、高齢者の原発性肺癌に対する治療として手術を検討する機会は増加しています。高齢者の併存疾患や平均余命を考慮すると、手術の根治性と手術の安全性や術後の生活の質との比重は、若年者とは異なると考えます。今回、80歳以上の原発性非小細胞肺癌患者に対して手術を施行した場合の治療成績について、患者さんの過去のデータを利用して明らかにしようと考えています。
研究の対象になる患者さん	2016年7月から2022年7月までの間に当院外科(呼吸器外科)で、80歳以上で原発性非小細胞肺癌に対して手術(肺部分切除術、肺葉切除術、肺区域切除術のいずれか)を受けた患者さんです。
研究の方法	<ul style="list-style-type: none"> 対象になる患者さんのカルテを拝見します。 年齢、性別、併存疾患、術前の画像検査上の腫瘍径、病理組織診断の結果(腫瘍径、リンパ節転移の有無、組織型)、遠隔転移の有無、生存期間を調べます。 術後5年までの生存率について統計解析を行います。
研究を行う期間	この研究の実施が認められてから 2025年5月 31 日までです。
個人情報取り扱い	患者さん個人を特定できる診察券番号、氏名、生年月日は削除して、研究用の番号に変えて取り扱いをします(仮名加工情報といいます)。なお、患者さん個人を特定できる診察券番号、氏名、生年月日と研究用の番号を照合するための対照表を別に作成して、施錠可能な場所で厳重に保管します。
研究データの保管	2030年6月まで(研究終了後5年経過するまで)パスワードをかけたUSBで院内の施錠可能な場所に保管します。その後、物理的に破壊して破棄します。
本研究の資金源	呼吸器外科の研究費で行います。
企業などとの関係	この研究に企業や営利団体は関わっていません。
お問い合わせ先	この研究に協力したくない場合や、研究についてさらにお知りになりたい場合は下記にご連絡ください。 東京歯科大学市川総合病院呼吸器外科 井澤 菜緒子 047-322-0151 代表
備考	診療の情報等を研究の目的で利用されることを希望されないとお申し出いただいた場合に、ご留意いただきたいことがあります。研究がある程度進んで解析をはじめから、特定の患者さんの情報を除くことができないことがあります。その点についてあらかじめご承知ください。

以上